



1. 1日遠足 (渉外課より)



10月30日(月)、古代ローマの浴場跡地とジョージアン様式の建物で有名なバースに出かけました。バース市内ではエヴォン川にかかるバルトニー橋、バース寺院を見学した後、浴場跡博物館に入り、西暦65年に建設されたと言われる大温室保養施設跡を見学しました。現在でも温泉が沸き出ている所も見ることができ、当時栄えていた姿を想像することができました。事前に学習した円形になった建築の「サークル」と、三日月形の集合住宅の「ロイヤルクレセント」の巨大建築を目の当たりにし、皆感動してたくさん写真を撮りました。町中を歩いて疲れはしましたが、蜂蜜色のバース・ストーンで造られた建物が密集している優雅なバースの街並みを満喫した一日でした。



2. キャリアガイダンス (進路指導部より)

10月23日(月)、在英保護者6名と竹中工務店の方々のご協力を得て、進路対話会を開催しました。保護者の方々は素晴らしい経歴にも関わらず、分かりやすく楽しい語り口で、生徒たちからは一様に話しやすかったという感想が聞かれました。また、将来、大人になり、責任ある立場になることが、遠い他人事のように感じたり、または緊張と怖れを感じたりしていたようですが、同級生の保護者という身近な存在であることが、生徒たちに安心感を与えてくれ、少人数での対話形式も相まって、気軽にいろいろな話ができたと感じました。未来に繋がるヒントを得る貴重な機会になりました。お忙しい中、お時間をさいて貴重なお話をしてくださった保護者の方々に感謝いたします。学校が保護者の方々に対してオープンな場であり、そして生徒、保護者、教員が常に連携を取ることで、生徒の成長が促されるよう、学校は寄り添える場でありたいと願っています。



3. 数学授業実践 (数学科より)



仮説の例

- ストライキに不満があるかないか
～在英日本人と英国人の考え方の違い～
- 動機
自分が渡英してきたときにストライキに巻き込まれたことで、日本では体験しなかったストライキが身近な存在になったから



計算

- 自分の家の家賃上昇率は高すぎないと仮説する。
- (6.9, 4.27) の正規分布に従う。式は

$$z = \frac{x - 6.9}{4.27} \quad x = 19 \text{ を代入}$$

$$z = \frac{12.1}{4.27} = 2.833 \dots$$

- となるので有位水準2.33を超えているため仮説を棄却できる。
- よって、自分の家の家賃上昇率は高すぎるといえる。



数学 B の授業を受けている生徒が立てた「英国生活の問い」について、「統計的な推測」の分野の知識を用いて考察しました。考察した結果を上海日本人学校高等部の高校 2 年生と交流し、それぞれのテーマで ZOOM を用いて発表会を行いました。

生徒は、数学を通して異文化理解がより深まり、また数学の世界だけにとどまらず日常生活を数学的に考察する良さを認識できたのではないかと思います。母国語で国際交流ができたことも、貴重な経験だと思いました。

【本校生徒が立てた「英国生活の問い」】

- イギリス人は乾燥を感じているのか
- イギリスの家賃は高くなりすぎじゃないか？
- ストライキに不満があるかないか ～在英日本人と英国人の考え方の違い～

【上海日本人学校が立てたテーマ】

- 上海の店で出される醤油ラーメンの値段
- ランダムに 4 択問題 10 問解いたときの正解率
- 街中の中国人の日本に対する好感度調査

【本校生徒の振り返りより】

- 着眼点がいいなと思った。それぞれ上海、英国でしか作り出せないものだったから学べるものがたくさんあった。これからもこのような交流を続けたい。
- ストライキだけではなく、イギリスならではのテーマはもっと他にもあると思うので、他の内容でアンケート取ったらどうなるのか気になった。

【上海の生徒の感想より】

- 日本や上海では、家賃が上昇するということはあまり感じないので、家賃はこんなにあがるものなんだと感じた。
- 中国はストライキがあまりないので、国の文化の違いがわかった。

4. バルセロナ研修旅行企画プレゼンテーション (ヨーロッパスタディーズ担当より)

In their European Studies class, students from KO1, 2 and 3 have been preparing a plan that the whole school will do in one afternoon when we visit Barcelona in February next year. They have carried out research into places they want to visit, thought about how the group will travel and tried to predict any risks that may occur. Today, the students presented their ideas to the school, and everyone had a chance to vote for their favourite plan. The most popular idea was a visit to Barcelona aquarium, followed by a ride to the top of Mont Juic by cable car to watch the sun set. The whole activity has been a chance for students to find out about Barcelona and build their planning skills. Next time the students take a family trip, they should be very able help with the organisation.



5. Climate Action Project (科学と人間生活担当より)

高校2年生のチームが、日本と英国の代表として選出されました。11/2(木)の Climate Action Day で紹介されますので、ぜひご視聴ください！

高校2年生の科学と人間生活という授業の中で、生徒たちは2つのチームに分かれ課題研究に取り組んでいます。一つのチームは日本の高校と共同研究プロジェクト(テーマは「発酵」)を行っており、こちらは論文作成まで行う本格的な科学的研究となっています。もう一つのチームは、Climate Action Projectという世界規模の気候変動対策プロジェクトに参加しています。生徒各自で気候変動に関して調べてまとめたことを、世界各地の学校とオンラインセッションを通して交流しています。

Climate Action Project は、世界140か国以上の幼稚園から大学生まで総勢350万人ほどの子供たちが、9～10月にかけての6週間で、気候変動に関する様々なことを学び、実際に多様な行動を起こしていくプロジェクトで、偏った思想によらず「教育」という視点から地球環境を見つめ直すものです。このプロジェクトはヨーロッパから始まったもので、NASAやWWF、LEGOなどの企業や、イギリス、ベルギー、ブルガリア、オーストリアなどの王室や政府、研究者、省庁からサポートされています。

私たちの学校は、2年前に当時プロジェクトに参加した生徒たちの活動が認められ、表彰を受けました。そして、今年度の本校の取り組みも、Climate Action Projectの運営より評価され、日本と英国の代表として選出されました。この取り組みは、11月2日の「Climate Action Day」というオンラインイベントで、1～2分の動画として発表されます。この動画はゼロから生徒たちが作成しましたので、大人が手を加えない手作り感あふれたものになっていますが、それもまた良い意味で「味」があります。

彼らが行っている取り組みは以下のようなものです。

- ・活動内容：植樹のための活動、生ごみの処理に関する実験・観察、フードロスについての啓発ポスターの作成、Webサイトの立ち上げ、海面上昇に関する動画の作成、アンケートの実施、地球環境に関するポスターの作成、SNSでの発信、オンラインコラボレーション

「Climate Action Day」は今年度の全世界での取り組みを締めくくるフリーイベントで、一日をかけてこの6週間の振り返りが行われます。

もしご覧になりたい方がおられましたら、Climate Action Dayへの参加登録(無料)をされたのち、表にある時間帯にアクセスしてください。登録は以下のページから登録できます。※これらの時間はあくまで目安です。進行の関係上、ずれが生じることがあるかもしれません。

参加登録はこちらから >> [Climate Action Day 参加登録](#)

No.	時間	国	学校名
1	日本：11月2日(木) 午後9～11時	Taiwan	Mingdao High School
2	イギリス：11月2日(木) 正午～2時	Bahrain	Al-Qadisiya Primary Girls' School
3		Sri Lanka	Iman Academy
4		Romania	ȘCOALA GIMNAZIALĂ NR. 6 SUCEAVA
5		Democratic Republic of Congo	Complex Scholare Lusaka
6		日本：11月2日(木) 午後11～3日(金) 午前1時	Poland
7	イギリス：11月2日(木) 午後2～4時	Japan (UK)	Teikyo School UK



6. バーナムグラマースクールとの交流会（国際文化交流委員会より）

Our KBK students were invited to play some popular British board games at St Bernard's school as part of an ongoing language and cultural exchange between the schools. The students had a lot of fun learning some new games, interacting with British students, and forming new friendships. The next event will be a Halloween party at Teikyo School where the students will make Halloween themed Tako Yaki and learn about Japanese monsters.



7. 校歌プロジェクト（生徒会より）



私たちは校歌を作曲して下さっている本校の卒業生で音楽家の山本友樹さんと一緒に日本語歌詞の制作、収録を進めてきました。英語歌詞が完成したので、今回私はそれらを録音するために、山本友樹さんのスタジオに行きました。英語で歌うこと自体が初めてのことで、どのように歌えばいいのかわかりませんでした。前回同様山本さんが緊張をほぐして下さったので、暖かい雰囲気の中で録音することができました。マイクの前で英語で歌うこと、テンポに合わせないといけないことがプレッシャーになり、すごく難しく感じていました。しかし、山本さんが優しく丁寧に指導して下さり、歌い始めると徐々に緊張はほぐれ、スムーズに進められたので良かったなと思いました。（生徒会長）



英語歌詞を作ってく下さったカトリーナさんとの打ち合わせ

山本さんのスタジオで校歌の録音をしている様子



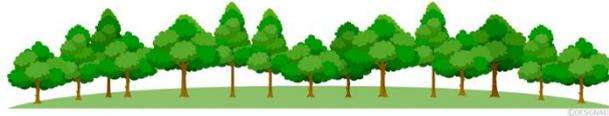
8. Weekend Homestay Report (涉外課より)



Students' comments:

"I did the weekend homestay. The house was big, and the host family were very warm-hearted.

On the first night, we watched the movie 'Shang Chi' together. The CGI was amazing! On the second day, they took me to Black Park to 'Go Ape' adventure park. It was a good activity, but it was a little small for me. On the last day, we went to the park, and I had ice cream with my host sister."



"I did a homestay for the first time! Before going to the host's house, I was very nervous. However, when I met my host mother, Dorothy, she was very friendly. I was able to relax very quickly. After a while, the host father, Lawrence and their daughter, Sophia, came back. They too were so kind. We watched movie on the first night. The movie was Dinosaur. It was very scary and gross.

On Monday, I got up at 9 a.m. and went to the market with the host family. Then I talked with them about a lot of things at the park near the market. After that, we made a traditional British Hamburger. It was pretty good. We played board games in our free time, and we also cooked a Chinese Egg tart for dinner. It was good opportunity to speak English and learn something new.



On the last day, I went to church with them and did some volunteering. I could hear nice songs and talk with local people. Until school driver came to pick me up, I watched a movie and played a card game!

This experience was really brilliant for me!!"



"I enjoyed the homestay. This was the first time, so I was very nervous. But my host family was very kind to me, and we enjoyed playing board games on the first night!

On the second day, we went to Burnham Beeches in the morning and saw a lot of animals, such as deer and cows. It was good to have the opportunity to talk a lot.

After that, I went shopping with Cerys, who is the same age as me. She recommended shops and talked to me a lot, so I was happy.

On the last day, we played Crazy Golf!! It was difficult to put the ball in the hole, but we laughed a lot, and had fun!

I really enjoyed the weekend. If I have an opportunity to do another homestay, I would like to do again."



9. Teikyo IBDP Letter 4 (IBDP Coordinator より)

What is “Internal Assessment (IA), “External Assessment (EA)”?

前月号で少し触れた、内部評価 (IA) と、外部評価 (EA) についてお話をしていきます。DP ^{ディプロマ} 資格を取得するためには、IA と EA を通じて 45 点満点中、原則 24 点以上取得する必要があります (前月号参照)。IA は本学園の教員が一度評価し IB 機構に報告します。その後、IB の試験官によりその評価の妥当性が見られます。(これを「モデレーション」といいます) そして、45 点の内訳は以下のようになります。

履修科目 (帝京ロンドンの場合)	内部評価 (IA) 内容と割合	外部評価 (EA)		合計
		提出課題と割合	最終試験の割合	
言語と文学(HL)	個人口述 20%	小論文 20%	・試験問題 1 ・試験問題 2 計 60%	7 点
English B(HL)	個人口述 25% (Speaking)	—	試験問題 ・Writing ・Listening ・Reading 計 75%	7 点
歴史(HL)	歴史研究 20%	—	・試験問題 1 ・試験問題 2 ・試験問題 3 計 80%	7 点
生物(SL)	科学的研究 20%	—	・試験問題 1 ・試験問題 2 計 80%	7 点
数学(SL)	数学探究 20%	—	・試験問題 1 ・試験問題 2 計 80%	7 点
美術(SL)	展示 40%	・比較研究 20% ・ポートフォリオ 40%	—	7 点
コア科目				
TOK (知の理論)	展示 33%	エッセイ 67%	—	3 点
EE (課題論文)	—	論文英語 4000 語/ 日本語 8000 字	—	
CAS (創造性・活動・奉仕)	最低 18 ヶ月定期的に 継続する自主活動と 7 つの学びの成果の達成	ポートフォリオ (活動や、振り返りの エビデンスの集積)	—	点数はありません

※割合や、試験内容は変更になることもあります。IB 機構から通知があった場合は速やかに生徒、保護者様に連絡いたします。

しかし、24 点以上のスコアをとったからと言って、DP ^{ディプロマ} 資格を取得できるわけではありません。実はもう少し細かい条件があるのです。次号ではそこについて触れます。

IB プログラムを選択した生徒は、生涯学習者として答えのない問いに自ら取り組んでいきます。締め切りや課題の多さ、そして学び方を学ぶという面において、大変チャレンジングなプログラムですが、それをやり遂げた生徒は大学でも非常に高いパフォーマンスを発揮するというデータがあります。そこが世界の大学が IB のプログラムを高く評価しているところなのです。

10. 各コースより

サッカーコース

昨年度より試合数が増えたため、選手たちは疲労の蓄積があるものの、その一方で試合において日頃のトレーニングの成果を発揮する機会も増えています。選手は新しく提携先となった United Select の一員としてリーグに参加しており、先日の試合では、高校2年生の2人がゴールを決め勝利を収めることができました。また、試合後は映像による振り返りも行っています。自分のプレーを改めて見返すのは恥ずかしいとも言っていますが、事後の振り返りをする事で同じ判断ミスや自分の強み、弱みを理解するための手助けになるはずで、少しずつですが、イギリス人チームメイトとの距離も近くなり、プレー以外でも話している様子を多く見かけるようになってきました。このようにサッカーを通じて英語だけでなく文化なども学んでほしいと願っています。

POS	Team	P	W	D	L	GD	PTS
1	Wealdstone FC Brunel	4	4	0	0	10	12
2	Wealdstone FC Harefield	3	3	0	0	6	9
3	United Select	4	2	0	2	2	6
4	Uxbridge College CF 2nd	4	2	0	2	1	6
5	Slough Town T3	3	1	1	1	0	4
6	West Herts College	4	1	0	3	-4	3
7	Barnet FC U19	3	1	0	2	-4	3
8	Bedfont Sports FC	2	0	1	1	-1	1
9	Samuel Ryder Football Academy	3	0	0	3	-10	0



アートコース

2学期の美術鑑賞では、ロンドンにあるギャラリーに行き、スタンドグラスアーティストの作品を全員で鑑賞しました。ガラス特有の透明感や鮮やかな色の重なりにも生徒も関心を示していました。Ko2の生徒はIGCSEに向けて日々課題に向き合っています。Ko1の生徒は、バティック染めの体験学習や、キュビズムを深く知るために平面構成と半立体制作に取り組み「複数の視点を1枚の作品に入れる」という手法や絵画の見方を学びました。





1 1. 寮便り

こちらは、いよいよサマータイムが終わり、長い長い冬が始まろうとしています。寒さも厳しさを増すなか、寮生たちは、自分の進路に向けて日々頭を悩ませたり、試合や（資格）試験に向けて準備に勤しんだり、それぞれが置かれた状況に対し、真摯に取り組んでいます。一方、毎日の寒暖差や疲労から体調を崩しやすい時期でもあります。消毒や手洗い・うがいの励行等、感染症予防に努めておりますが、十分な睡眠とバランスの良い食事といった個々の健康管理もとても重要です。みなで力を合わせて学期末を迎えていきたいと思います。

1 2. 保健室より

学園では、10月23日(月)に学園近くのクリニックより看護師が来校し、希望生徒と教職員へ、インフルエンザの予防接種が行われました。秋も深まり、感染症の季節もいよいよ到来ですが、基本的な予防対策を怠らず、引き続き皆で感染予防に取り組んでいきたいと思います。

1 3. 立教英国学院とのテニス練習試合 (テニス部より)

10月28日(土)、毎年恒例の立教英国学院とのテニス交流試合を実施しました。天候が心配されましたが、なんとか試合をすることができました。生徒たちは、日頃の練習の成果を試合で確認しました。試合終了後には、英国らしくティーセッションを準備していただき、立教生たちとの交流を楽しみ、有意義な1日となりました。



14. 乳井先生テニス決勝戦報告

今年はストックポージーズローンテニスクラブのクラブチャンピオンシップ男子ダブルス決勝戦に進出することができました。ダブルspartnerのマークとは4年ぶりの優勝を目指し、夏の激戦を勝ち抜いてきました。9月9日(土)の決勝当日、多くの教職員、生徒の皆さんに応援に来ていただきました。結果は残念ながらファイナルセットのタイブレークで力尽き準優勝でした。33℃を越える暑さの中、気持ちが折れそうな中、応援の後押しのおかげでいいプレーをすることができました。応援の「マサ」という掛け声には何度も励まされました。生徒はテニスクラブでのバーベキューやアイスも楽しみ、家路につきました。応援に来ていただいた皆様、暑い中ありがとうございました。



***** 今月の一枚 *****



秋、深まる。

編集後記

緑のキャンパスは、すっかり秋色に衣替えしました。イギリスは、冬の気配が日に日に濃くなってきています。

帝京ロンドン学園の Instagram は [コチラ!](#) ▶▶▶

